



中小企業のベストパートナー

千葉県信用保証協会

〔本店〕

〒260-8501 千葉県千葉市中央区中央4丁目17番8号(千葉県自治会館)

TEL.043-221-8181

〔幕張サポートセンター〕

〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地(幕張テクノガーデンB棟23階)

TEL.043-239-3281

〔松戸支店〕

〒271-0091 千葉県松戸市本町7番地10(ちばぎん松戸ビル4階)

TEL.047-365-6010

<https://www.chiba-cgc.or.jp/>



CHIBA
GUARANTEE

中小企業のベストパートナー

千葉県信用保証協会

COMPANY PROFILE

基本理念

私たちは
創造性豊かな中小企業のよきパートナーとして
多様で活力ある成長と繁栄を
サポートします。

～千葉県信用保証協会～

千葉県内全企業に占める
中小企業の割合

99.8%^{※1}

千葉県内中小企業
120,789 企業
千葉県内全企業
121,018 企業



私たちは、公的な保証人として
県内中小企業を支えています

保証債務残高

1兆4,258億円^{※2}

※1 千葉県内企業数に対する中小企業数(非一次産業)の割合。
「中小企業白書2023年版(中小企業庁編)」より引用。

※2 2023年3月末時点

公的な立場で「信用保証」ができるのは保証協会だけ。
地域金融に欠かせないオンリーワンの存在です。

信用保証制度のしくみ



金融機関と中小企業の間で、金融の円滑化を図ります。

大企業ほど経営基盤が安定していない中小企業は、財務内容や担保の面でも信用力に限界があり、資金調達を計画してもスムーズに融資が受けられないことがあります。しかし、それでは多様な可能性を秘めている中小企業の成長を妨げてしまいます。

そうした中小企業の資金繰りの悩みを解決すべく、中小企業が金融機関から事業資金を調達する際に、私たち千葉県信用保証協会が「公的な保証人」となり、迅速かつスムーズに資金調達をできるよう支援しています。

専門性を発揮し、中小企業の成長と発展をサポートしています



中小企業の中に埋もれている信用力を発掘し
保証の可否の判断につなげます

保証審査

保証審査業務は当協会の中核業務です。お客様である中小企業は、金融機関を通じて当協会に保証申込を行います。保証審査は財務諸表の分析などの書面審査だけではなく、現地調査により中小企業の現状と将来性を見極め、資金の必要性や投資効果、返済の見通しなどを判断しながら保証の可否を決定します。

創業者の挑戦を応援し、夢を叶えるサポートをします

創業支援

これから事業を始める創業者や創業して間もない中小企業の保証審査を行います。担当者は保証審査だけでなく、2年間の定期的なモニタリングも実施しており、更なる成長に向けた相談なども行っています。また、支援機関と連携した相談会や創業セミナー・スクールの開催などを通じ、創業に関する要望に積極的に応えています。



金融機関や支援機関との連携により、
さまざまな課題を抱える中小企業を支援します

経営支援

経営改善の必要性がある中小企業に対して、担当者が訪問し、課題などの洗い出しを行います。そして、金融機関や支援機関と連携を図り、金融と経営支援の一体的な取り組みを行い、中小企業が抱えるさまざまな課題を解決しています。また、事業承継サポートデスク及び海外展開サポートデスクを設置しており、専門的な相談にも対応しています。



中小企業のための公的機関として、
双方にとってメリットのある解決策を探ります

再生支援

経営状況の厳しさから苦境に立つ中小企業に対し、中小企業活性化協議会などと連携して、個々の中小企業の状況に応じた、さまざまな手法を用いて再生支援(リスケジュール、DDS、第二会社方式、不等価譲渡など)を実施します。また、当協会が事務局となり、千葉県中小企業支援ネットワーク会議を開催し、金融機関や支援機関と再生支援手法の共有を図っています。



幅広い知識と経験で 保証審査や経営相談を行う

保証第二課

Sano Hiroshi

佐野 浩志 2014年 入協

出身は新潟ですが、千葉の大学で4年間過ごしたことで千葉に愛着が湧き、「この地域で働きたい」と思うようになりました。合同企業説明会で千葉県信用保証協会の存在を知り、中小企業を支援する仕事が千葉の地域活性化につながる と確信し、入協を決意しました。

資格を活かして 中小企業に寄り添った支援を

保証部の業務は大きく分けて二つあり、一つは決算資料などをもとに行う書面審査です。基本的には金融機関とやりとりをすることが多いのですが、中小企業の経営者と実際に面談する機会もあります。もう一つは、コロナ禍などで業績不振となった中小企業に、金融機関を介さず直接業況や課題をヒアリングし、改善へ導く経営相談です。必要に応じて経営支援の部署と連携し、適切な経営アドバイスを行っていきます。当部署は若手職員が多く、後輩の育成は私の大きな役割でもあります。中堅職員として彼らの良い手本となるため、そして中小企業によりきめ細かい提案ができるようになるため、昨年少小企業診断士の資格を取得しました。資格取得のために学んだ経験が自身の視野を広げ、得られた知識で中小企業への提案の幅も広がったと感じています。今後中小企業と信頼関係を築きながら、責任感を持って業務に取り組んでいきたいです。

保証部 保証第二課

今井 啓太 2022年 入協

仕事ができる、頼れる先輩です

中小企業診断士の資格を取得されたため、専門的な知識も豊富で、中小企業や金融機関からのご相談に対する回答の引き出しが多く参考にさせていただいています。忙しい時でも分からないことを丁寧に教えてくださり、目標としている先輩です。

先輩からの一言
VOICE



事業の可能性を見出し 大切な創業期をサポートする

創業サポートチーム

Kawana Sakurako

川名 桜子 2020年 入協

自身が生まれ育ってきた千葉県に貢献したいという想いで就職活動をスタートし、合同企業説明会で千葉県信用保証協会と出会いました。千葉県の経済を「縁の下力持ち」として支えている点や、将来のライフプランを立てやすい職場環境などに魅力を感じ志望しました。

創業者と丁寧に向き合い 支えていきたい

これから創業する方、または創業後1年未満の中小企業を対象として、保証審査や、各種創業セミナーなどの運営を担当しています。新しく事業を始める場合は実績がなく決算書などから判断できる部分が少ないため、作成していただいた計画書を精査し、現地調査も行いながら事業の成功可能性を探ります。実際に創業者と面談し、経営戦略などのヒアリングから見えてくる部分もあるので、審査業務は一筋縄ではいかない難しさもありますが、企業のライフステージにおいて重要な創業期をサポートする仕事は非常にやりがいがあります。私は女性創業者の案件を多く担当しており、同じ女性としての視点を活かしたサポートができるよう心がけています。分からないことや判断に迷うことがあれば、上司や先輩にすぐ相談できる環境はありがたいですね。アットホームで風通しのよい職場の雰囲気が好きなので、長く働き続けたいと思っています。

成長サポート部 創業サポートチーム

押足 菜緒子 2015年 入協

対応がとても丁寧なので、 創業者も安心して相談

創業サポートチーム1年目で初めての仕事も多いと思いますが、創業者の要望をしっかりと聞き取り、専門家派遣を行うなど、創業者に寄り添った丁寧な仕事振りが見られます。また自身で調べ、責任感を持って仕事をやり遂げて行く姿に尊敬する点も多いです。

先輩からの一言
VOICE



中小企業の方々の 経営課題に 真摯に向き合っていきたい

Furuya Ryota

古谷 涼太 2020年 入協

地域貢献ができる仕事に就きたいという視点で、金融業界に興味を持ち、企業研究を進める中で千葉県信用保証協会の存在を知りました。地元の中小企業の支援が自身の展望と合致しており、また働く職員の雰囲気も自分に合っていると感じたことが決め手です。

経営サポートチーム

経営者と直接関わりながら 課題解決を目指す

経営サポートチームは、審査を行う保証業務と併せて、経営課題を抱える中小企業のもとを訪問し、専門家と連携しながら経営改善計画書を策定したり、ワンポイントアドバイスをしたりしています。一番のやりがいは、私たちが支援をしたことで中小企業の方々に喜んでいただけることです。「古谷さんのおかげで課題が解決しました」と感謝を伝えていただけたときは、とても嬉しい気持ちになります。一方で、中小企業によって悩みや課題はさまざまなので、一つひとつにどう対応し、改善へ導いていくのかを考える難しさもあります。行き詰まったときには上司や先輩に相談すると必ず的確なアドバイスをくれるので心強いですね。自身が成長していける非常に働きやすい環境です。誇りを持って働けるとてもやりがいのある仕事だと思っています。

成長サポート部 経営サポートチーム

川島 哲弥 2011年 入協

仕事の飲み込みが早く、 自身の意見もしっかり持っています

中小企業の方々に寄り添って対応している姿が素晴らしい、中小企業の方々も気づいていないようなニーズを探り出し、それに応じた経営支援を行っています。今後も経営支援のニーズは高まっていくと思うので一緒に頑張っていきたいと思います。



1日のスケジュール

出勤後、準備

デスクの作業環境を整える。

8:45 ▶ 朝ミーティング

チーム内で個々の予定を共有・確認。
外部の方とやりとりが多いため、
メールをチェック。

9:30 ▶ 外出

訪問予定の中小企業のもとへ向かう。

10:00 ▶ 面談

経営者と面談し、経営課題などをヒアリング
した上で、今後の方針などを固めていく。

12:00 ▶ 昼食

外出先で取ることが多い。経営者から
お薦めしていただいたお店など、なるべく
ご当地のものを食べるようにしている。

13:30 ▶ 書類作成

稟議書や午前中に面談を行った先の
報告書を作成。面談で気になる部分が
あれば上司や先輩に相談をすることも。

17:00 ▶ 退勤

幕張サポートセンターを開所

経営支援業務の更なる強化などを目的とし、2023年10月、幕張テクノガーデン内に幕張サポートセンターを開所しました。
同センターでは成長サポート部が、経営支援業務を行っています。



千葉県信用保証協会が 取り組む中小企業への さまざまな経営支援

中小企業は多様な可能性を秘めている一方で、大企業と比べ経営資源に乏しく、さまざまな経営課題を抱えています。当協会では創業期から成長期、安定・成熟期、転換・再生期といった企業のライフステージに応じて、中小企業へさまざまな経営支援を行っています。

千葉県中小企業支援ネットワーク会議

金融機関、支援機関、専門家団体、国や県などで構成される中小企業支援のための会議で、各機関などにおける中小企業支援施策や経営支援状況の情報共有を行っています。当協会が千葉県中小企業支援ネットワーク会議の事務局を務めており、会議運営の重要な役割を担っています。



創業スクール

創業を志す方の大半は会社経営の経験がありません。創業スクールでは、ビジネスプランの重要性をはじめ収益計画の作成ポイントや販売促進方法など、創業に必要な知識を講義やグループワークで学べます。創業者の「熱い想い」を創業計画書という「形」にする支援を行っています。

経営改善計画策定支援事業

国が実施する認定経営革新等支援機関による「経営改善計画策定支援事業」により、中小企業診断士や税理士などの専門家と連携し、経営改善計画の策定支援を行っています。また、当協会が事務局となり、中小企業、金融機関、保証協会が一堂に集まる「経営サポート会議」を開催し、中小企業と金融機関の架け橋のような役割を担い、サポート体制を構築しています。



事業承継セミナー

中小企業のうち65歳以上の経営者は全体の約4割を占めると言われており、多くの中小企業は経営者の高齢化や後継者不足などの事業承継問題に直面しています。当協会では、中小企業の貴重な技術や雇用の維持のため、「現経営者から後継者への事業のバトンタッチ」が円滑に行われるように、事業承継支援に注力しています。

教育・研修制度

入協前研修
新人職員研修

入協前研修は、主にビジネスマナー研修や先輩職員との座談会などを行います。また、通信教育を受講することにより、必要な知識を身につけてもらったうえで、入協時の新人職員研修に臨んでもらいます。新人職員研修では実際に業務で使用するシステムを使ってトレーニングをした後、現場に配属となります。配属後は年に数回フォロー研修を行い、仕事の悩みなどを共有する機会を設けることでスムーズに成長できる環境を整えています。

OJT制度

保証協会の業務に必要な知識は短期間で身に付くものではなく、さまざまな案件を担当することで知識を少しずつ積み上げていく必要があります。OJT制度はそんな新人職員の成長を支えるための仕組みであり、新人職員は入協してから1年間、先輩職員からマンツーマンで指導を受け、一人前になるまでサポートを受けられます。先輩職員がいつも隣にすることで疑問点が解消され、不安なく仕事に臨めます。

階層別研修

新人職員、主任、主査、課長代理、課長、部長と各キャリアで必要とされる知識とスキルの習得を図ります。全国の保証協会が参加する研修であり、全国の保証協会職員との交流を行う機会も数多く用意されています。

課題別研修

審査、回収、法律、経営支援、顧客対応などの各専門知識とスキルの習得を図るため、全国の保証協会が参加する研修が毎年数多く用意されており、所属部署・年次に応じて受講しています。研修はグループワーク中心のものが多く、参加者と積極的に意見交換を行うことができる有意義なものとなっています。毎年たくさんの職員が研修を受講しており、能力育成、キャリアアップを図っています。

各種資格・検定取得のサポート

中小企業診断士

診断士育成プログラムなどにより、中小企業診断士の資格取得を奨励しており、第一次試験の受験準備の費用を当協会が全額負担しています。また、第一次試験を突破した合格者に対しても、当協会が費用を全額負担し中小企業大学校に派遣しており、養成課程を修了すれば中小企業診断士の資格が取得できます。当協会では多数の中小企業診断士が在籍しており、学んだ知識を活用しながら中小企業の課題解決に向けて日々活躍しています。



通信教育と各種資格の取得

通信教育は100種類以上のメニューが用意されており、その中から毎年自身が興味のあるものを選択して学ぶことができます。いつでもどこでも自身のペースで学習ができることから、毎年多くの職員が受講し、さまざまな知識を身につけています。また、宅地建物取引士、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナーといった業務に役立つ資格取得も推奨しています。通信教育の受講費用は原則当協会が全額負担しています。



信用調査検定

全国信用保証協会連合会が実施する信用調査検定を多くの職員が受験しています。財務分析の知識はもちろん、経営支援やカウンセリングスキルなどを習得しています。

初級（ベシス）

・財務諸表の基礎・基本的な財務分析の知識
・中小企業をめぐる動向や課題

中級（アドバンス）

・財務諸表の見方・応用的な財務分析の知識
・中小企業をめぐる動向や課題

上級（マスター）

・企業力の評価と企業支援に関する知識
・経済・時事情勢、会計情報などの知識
・カウンセリングスキル、プレゼンテーションスキルなど

休日について

完全週休二日制（土、日）、祝日、年末年始（5日）
年次有給休暇（20日）、夏季休暇（6日）、慶弔休暇など

医療費補助について

自己負担分の医療費一部補助、人間ドック費用の全額補助、
インフルエンザ予防接種費用の全額補助

育児制度について

育児休業、産前産後休業、産後パパ育休、育児短時間勤務など

その他制度について

厚生年金基金、企業型確定拠出年金（DC）、各種社会保険、
住宅・厚生資金融資、賃貸住宅家賃補助など

くるみん認定



職員が心身ともに充実した状態で効率よく業務を遂行していくために、当協会ではワークライフバランスの充実に力をいれています。特に力をいれているのは子育て支援であり、次世代育成支援対策法に基づく一般事業主行動計画の達成により、令和4年度に第5回目のくるみん認定を取得しています。育児休業休暇制度・育児短時間勤務制度などの拡充、ノー残業デー・ノー残業ウィークの実施、永年勤続休暇・記念日休暇などによる有給休暇取得の促進により、職員の仕事と育児の両立を支援しています。

数字でみる千葉県信用保証協会



創業
1949年4月22日
74年



職員数
178名
(令和5年4月1日現在)



完全週休2日
有給休暇取得
平均
15.9日
(令和4年度実績)



月残業時間
平均
9.5時間
(令和4年度実績)



育児休業取得率
100%
(令和4年度実績)